

## 史跡仙名城跡整備基本計画の概要について

令和 2 年 8 月 3 日 作成  
文化財課

<b>第 3 章 仙名城跡の概要 (P. 20-21)</b>	
史跡指定の状況と史跡の概要について記載。(保存活用計画から転載予定)	
<b>第 4 章 仙名城跡の本質的価値 (P. 22)</b>	
史跡仙名城跡のもつ本質的価値を「歴史」「文化」「地域」の 3 つの観点から整理。史跡整備の根幹となる特に重要な箇所。	
<b>第 5 章 仙名城跡および広域関連整備の現状と課題 (P. 25-26)</b>	
5-1 仙名城跡の現状と課題 (P. 25)	史跡全体に係る現状と課題を、保存と活用の観点に分けて記載。
5-2 広域関連整備の現状と課題 (P. 26)	仙名城跡に関わる関連歴史資産との関わりについて、来訪手段や全体を周遊するコース設定と周知における現状と課題を記載。
<b>第 6 章 基本理念と基本方針 (P. 27-28)</b>	
6-1 基本理念 (P. 27)	整備基本計画のコンセプトを記載。基本理念は、「保存・継承」「安全・学び」「地域活性化・観光」の 3 つの観点から作成。
6-2 基本方針 (P. 28)	基本理念に基づく 7 つの基本方針を記載。
<b>第 7 章 整備基本計画 (P. 31-73)</b>	
7-1 全体計画および地区区分計画 (P. 31-40)	全体計画では整備の全体スケジュールおよび整備の基準となる時期について記載。地区区分計画では整備ゾーン(区域)毎に現状と課題を整理し、より具体的な整備方針を示す。
7-2 景観に関する計画 (P. 41-45)	史跡全体における植生の他、景観を構成する要素について、整備方針を記載。植生管理方針(案)を含む。
7-3 遺構保存・修復に関する計画 (P. 46-48)	遺構保存と修復の手法やについて記載。
7-4 遺構表現に関する計画 (P. 49-51)	遺構表現の手法を記載し、手法毎に対象となり得る遺構を整理。
7-5 動線計画 (P. 52-59)	現状の動線について現状と課題を整理した上で、整備方針に基づく新たな動線案(モデルコース)を記載。
7-6 案内・解説施設に関する計画 (P. 60-64)	ガイダンス施設と、既設のものを含めたサイン施設の整備方針について記載。
7-7 便益施設に関する計画 (P. 65-66)	史跡内の休憩施設、トイレ、照明等の便益施設について、現状と課題を整理の上、整備方針を記載。(詳細は現状調査後に記載)
7-8 地形造成に関する計画 (P. 67-68)	史跡内における自然地形の保存と、往時の地形復元に係る整備方針を記載。
7-9 関連歴史資産との連携に関する計画 (P. 69-70)	仙名城跡に関連する歴史資産の一覧と、関連歴史資産との連携に関する計画方針を記載。
7-10 調査等に関する計画 (P. 71)	史跡の整備に向けて必要となる各種調査について記載。
7-11 公開・活用に関する計画 (P. 72)	史跡の公開と活用の方針について記載。
7-12 管理・運営に関する計画 (P. 73)	史跡の管理・運営についての方針や、体制について記載。